

# 試験結果報告書

---

## スーパークリーン1番による空气中 放射線物質捕捉性能試験結果報告書

---

平成 23 年 4 月 13 日

株式会社 エム・エイチ・シー 殿

遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

---

報告書 No.211S- 496

---

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

〒542-0081  
大阪府中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

遠赤外線応用研究会  
TEL 06-6251-7619



# 試験結果報告書

No.211S- 496  
平成 23 年 4 月 13 日

株式会社 エム・エイチ・シー 殿



遠赤外線応用研究会

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11

試験目的 スーパークリーン1番を使用することで、空気中の放射性物質が放射する放射線量をどの程度まで減衰できるか確認する。

試験試料 スーパークリーン1番

試験条件 1) 試験日時 平成23年4月12日  
2) 試験環境 室温19℃ 湿度41% 天候/晴  
3) 試験機器 アロカ(株)製 TCS-171B型

試験方法 放射性物質微粉末を空中に散布し、スーパークリーン1番を1時間稼働させ、通過前後の放射線量を測定し、比較した。  
なお、電極板に付着した試料も採取し、放射線量を計測した。

試験結果

## 放射線量測定結果

放射線量最大値：μSv/hr		
入口	電極板	出口
0.54	0.20	0.31

参 考 0.54 μSv/hr=4.73mSv/年  
0.20 μSv/hr=1.75mSv/年  
0.31 μSv/hr=2.72mSv/年

以上

※実験に使われた放射性物質

【ウラン・トリウムを主体とする放射線源の天然放射性鉱石を粉末にしたもの】  
(放射性物質セシウム 137 の微粒子は実験しておりません)